

令和8年度

岡山県教職員バドミントン連盟主催大会の変更点について

県内各地から大会へ参加していただき、岡山県教職員連盟としてのバドミントンの普及にご協力いただいておりますことに感謝いたします。

さて、BWF総会決定を受けた「3ゲーム×15点制」の扱いについて、日本バドミントン協会から通知がありました。つきましては、当連盟主催大会におけるスコアリングシステムについて、今年度の春季大会より、下記のとおり運用させていただくこととなりましたので、ご案内申し上げます。また、昨年度よりシャトルと参加費について、次のような内容で実施しています。

このような趣旨をご理解いただき、今後もふるって大会に参加して頂きますようよろしくお願いいたします。

① 各クラスのスコアリングシステムについて

A級：15点3ゲームマッチ（延長あり：最大21点）

B級：11点3ゲームマッチ（延長なし）

C級：21点1ゲームマッチ（延長なし）

② 主催大会で使用するシャトルについて

春季大会及び冬季大会で使用するシャトルについて、昨年度より次のように変更しています。

★AとB及びシニアクラスは、水鳥球、Cクラスはナイロン球を使用する。

（C級で水鳥球を希望するものは、対戦相手の了解を得た上で使用してもよい。ただし、シャトルは持参すること。）

また、上記のシャトル使用の変更に伴い、次のように、大会参加費（連盟運営費を含む）を変更しています。

1. A・B・シニアクラス 1人1種目 1,200円（2種目 2,400円）

2. Cクラス 1人1種目 1,000円（2種目 2,000円）

また、本連盟では、バドミントン競技を発展させるねらいから、日本バドミントン協会への登録者を優遇する制度を取り入れてきました。県協会に登録すると教職員の中国、全国大会へ参加できるようになるほか、県協会主催の県内大会にも参加できるようになります。この登録は公認審判員資格や公認指導員資格を取得される際には、必ず必要となるものです。さらに、教職員大会だけでなく、実業団連盟主催等の県内大会にも出場できます。毎年8月に開催される全日本教職員大会、12月に開催される中国地区教職員大会に出場を希望される際には、協会登録が必要になります。このような趣旨をご理解いただき、日本バドミントン協会に多数登録していただき、今後もふるって大会に参加して頂きますようよろしくお願いいたします。

<諸連絡>

日本バドミントン協会及び日本教職員バドミントン連盟へ登録を希望される方は、別に手続きが必要となりますので、詳しくは事務局までお問い合わせください。